

## 三条市公立保育所民営化等実施計画改訂版に関する説明会(栄地区) 応答集

1 日 時 平成19年8月22日(水) 19:05~20:19

2 場 所 三条市役所栄庁舎

3 出席人数 46人

番号	項目	質問内容	回 答	備 考
1	(仮称)中央 保育所	(仮称)中央保育所は、いつ建設する予定でいるのか。	新市建設計画においては、平成19年度建設予定となっておりますが、下田地区の大浦・原・笹岡統合保育所(現:千代が丘保育所)の建設が補助金の採択の関係でズレ込んだため遅れています。現時点では未定であります。	
2	移管先法人	移管先法人の選定はどのような形で審査を行うのか。	移管先法人の選定に当たっては、三条市外部委託等審査委員会において、申込みをいただいた移管希望法人から提出される保育方針、保育内容、保育サービスの向上、資金計画、経理状況等を審査させていただいて判断します。	
3		実施計画改訂版(案)のパブリックコメントの要旨で、移管先法人の決定に対して反対できないとされているが、そうなのか。	移管先法人の決定については、三条市外部委託等審査委員会において審査し、市で決定することとしています。	
4	保育 サービス	民営化して保育サービスは低下しないのか。しないのであればその根拠は何か。	保育サービスの向上については、市として、移管先となる法人に要請するとともに、移管先法人選定の基本的な考え方に掲げており、保育サービスの低下を招かないよう努めます。 その根拠として、公募条件の中で、民営化移管後の職員については、職員の1/3以上は4年以上の、施設長は10年以上の保育経験者を配置して保育サービスの向上を図ることとしているからであります。	
5		人件費が安くなる中で、保育サービスを向上できると言える根拠は何か。	保育サービスの向上の具体的な内容については、移管先法人が決定してどういう保育を実施していきたいのかが明らかにならないとお話しできません。	

6		保育サービス向上の具体的な話 ができないのであれば、民営化に よるサービスの向上を保障できな いのではないか。	移管先法人の選定基準の中で、公募条件を遵守し、サービスの向上を 図ることができる法人を選定することとしています。	
7	保育料	公立と私立で保育料は変わらな いのか。	保育の実施主体及び保育料の決定主体は市であることから、公立と私 立で保育料は変わりません。所得税、市民税等の所得割の金額の階層に 応じて決定されます。	
8	年次計画	公立保育所配置施設及び平成2 2年度までの民営化実施施設以外 の施設については、平成23年度 以降に民営化を実施するのか。ま た、いつまでに民営化を完了する 予定か。	公立保育所配置施設、統廃合検討対象施設及び平成22年度までの民 営化実施施設以外の施設については、平成23年度以降に民営化を実施 します。 民営化の最終年次については、まだ決定していません。	
9	監査	民営化された保育園をオンブズ マン制度的な方法で、市は監査を するのか。	第三者的な監査機関としては、社会福祉法人の認可及び保育所指導監 査を行っている県が挙げられます。加えて、市から保育の委託料を法人 に支払い、その実績報告を求めていることから、市においても法人への 指導監査を行っています。	
10	経費	児童1人当たりの市負担額につ いて、公立と私立で2.2倍の格差 があるとのことだが、民営化され ることでこの数字が解消されるの か。	この数値は、平成18年度決算見込み額から算出しでいます。 公立については、地方交付税に算入する形で入ってきていることから、 完全とは言えませんが、少なからず格差を解消することができると思っ ています。	
11	民営化の メリット	民営化によって子どもたちにど ういうメリットがあるのか。	子どもにとって、ひいては保護者にとってのメリットとして、土曜保 育の充実等の保育サービスの拡充があげられます。	
12	あいあい保 育所民営化	あいあい保育所は、定員135 名の比較的児童数の多い施設であ るが、計画に記載されているとお り民営化するのか。	計画に記載されているとおり、(仮称)中央保育所を公立保育所として 配置し、あいあい保育所を平成22年度に民営化する予定です。	

13		<p>あいあい保育所の移管希望法人はあるのか。また、あいあい保育所の平成22年度の民営化については決定なのか。</p>	<p>現時点で、あいあい保育所の移管を希望している法人はありません。 また、平成22年度のあいあい保育所の民営化については、決定事項であると考えていただいております。</p>	
14		<p>あいあい保育所は、子育て支援センターを併設しているが、民営化されることで、子育て支援センターがなくなってしまうのか。</p>	<p>子育て支援センター事業は、公立保育所では、田島、あいあい及び千代が丘各保育所、私立では、きらきら保育園及び今年7月から本成寺保育園の計5か所で行っています。公立、私立問わず子育て支援センター事業を実施しています</p>	
15	あいあい保育所民営化	<p>前回の計画では、福多・大和保育所統合保育所が民営化対象施設になっていたが、今回、なぜあいあい保育所を民営化することになったのか。</p>	<p>前回の計画では、全保育所を対象としており、公募した結果、(仮称)中央保育所を移管希望施設として申し込んだ法人があったことから、昨年10月に、移管希望法人の応募状況について説明をさせていただきました。 今回、公立保育所配置施設を検討するに当たり、「地域核」付近に配置する施設を考慮いたしました。栄庁舎の周辺を「地域核」として位置付け、地域核間のアクセス道路等の整備を図るとともに、身近なところで市民サービスを受けることができるよう公共公益施設の機能集積を進め、市民の利便性の向上を図ることから、(仮称)中央保育所を公立保育所として選定し、あいあい保育所を民営化することとしました。</p>	
16		<p>あいあい保育所の民営化及び決定された移管先法人が覆らないのであれば、保護者の意見を聞いてもらえる機会はないのか。</p>	<p>移管先法人を公募して決定した後、保護者説明会を開催し意見をいただく機会を設けます。また、この説明会に法人からも出席していただき、保護者と市の三者で、保育内容や引継ぎ保育等について話し合う機会を設けていきます。</p>	
17	あいあい保育所民営化(保育内容)	<p>民営化されると、移管先法人の経営者の方針によって保育内容が変わるが、保護者はそれを含めて選択しなければならないのか。</p>	<p>保育所、保育園は、国の定める保育所保育指針に沿って運営していますが、特色のある保育を実施している私立保育園もあり、公立と私立において保育内容の差異があると考えられます。 公募条件の中で、保護者との懇談会を適宜開催し、保護者の要望に誠意をもって対応することとしていることから、保育内容について、法人との話し合いの中で要望することが可能であると考えています。</p>	

18		<p>子どもたちがコミュニケーションを学ぶ場として公立保育所に入所させていて、民営化の結果、教育分野が導入され、そのことを好まない保護者もいることも配慮してほしい。</p>	<p>直近の事例として、三竹保育所の民営化説明会の場においても、同様に教育分野の導入を好まない保護者がいることを配慮してほしい旨の意見がありました。結果として、ほとんどの方がそのままひまわり保育園に残りました。</p> <p>移管先法人が決定した段階及び移管後において、保育内容について法人との話合いの場を設けることが可能であり、ご協議いただきたいと思います。</p>	
19		<p>子どもをどこの保育所に預けたいという希望がある中で、あいあい保育所の民営化によって保護者の選択肢が少なくなってしまう。</p>	<p>勤務先、実家の所在地等の都合により、必ずしも自宅から近くではない保育所を選択している保護者もいることから、全市的な視点では選択肢があると考えています。</p>	
20	あいあい保育所民営化(送迎)	<p>あいあい保育所が民営化された場合、公立保育所に行きたい人は(仮称)中央保育所に行くことになると思う。民営化によって質の低下を招かないためにも、現在あいあい保育所に通っている児童が(仮称)中央保育所に移って通園する際に、バスの送迎をしていただけるのか。</p>	<p>全部大丈夫ですとは言いがたいです。</p> <p>現状では、1か所の保育所で栄地区全域の児童をバス送迎するという対応は行っていないので、お約束できません。</p>	
21		<p>民営化されても同じ保育サービスが保障されると思うが、バス送迎のサービスが受けられないのであれば、質の低下につながる。</p>	<p>あいあい保育所の民営化を受託する法人が決まってから話をするのが現実的だと思います。</p>	
22		<p>三条地区は近くに保育所が点在するが、栄地区は、現在4か所しか保育所がない。そうなるに近い保育所は限られる中で、自宅から遠くの保育所は、保護者が送迎するとなると厳しい面もあるので、バスの送迎を考えほしい。</p>	<p>保護者の気持ちとして、一番近い保育所に入れたいということは理解できます。</p> <p>公立、私立の選択もあるが、今、示せるのはこの計画だけありますのでご理解ください。</p>	

23	その他	<p>木造建築施設の耐用年数は概ね25年程度とされている中で、これを超えている施設については、どのように整備を行うのか。</p>	<p>正しい数字は調べてみないとわかりませんが、国の補助金制度を活用して建設した木造建築の保育所の耐用年数はおおよそ30年程度です。</p> <p>川通保育所は、市内で最も古い木造建築の保育所であり、施設の状況を鑑みながら改修等により整備していきます。</p>	
24		<p>私立保育園は、定員数をほとんど上回っているが、民営化して定員枠を変更しないのか。</p>	<p>定員については、4月時点で定員の115%までの児童の入所が認められていて、そこまで受け入れるかどうかは、法人の努力によるところであります。</p>	